

【速報】 横浜開港の歴史「たまくすの木」に憩うバリアフリーデッキを作りたい！ 横浜開港資料館クラウドファンディング 結果報告 支援者 227名、総額669万9千円 となりました

横浜開港資料館（所在：横浜市中区、館長：西川武臣、管理運営：公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団）が5月21日から実施したクラウドファンディングは、7月19日23時をもって締め切りとなりました。当初の目標額500万円を大きく超え、最終的には227名様からの支援で総額669万9千円の結果となりましたことを報告いたします。クラウドファンディングの趣旨にご賛同、ご支援頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。

横浜開港の歴史「たまくすの木」に憩うバリアフリーデッキを作りたい！

横浜開港資料館

成立

横浜開港のシンボルツリー
「たまくすの木」の木かげを
誰もが憩える空間に！

横浜開港資料館
YOKOHAMA ARCHIVES OF HISTORY

ご協力ありがとうございます！
あなたのシェアで490人がプロジェクトを
防れました。

支援総額
6,699,000円 目標金額 5,000,000円

支援者 227人 募集終了日 2024年7月19日
支援履歴の確認はこちら

https://readyfor.jp/projects/t... コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます

Facebook X LINE note

結果速報

支援者数：227名 支援総額：6,699,000円 達成率：133%

※詳細な分析結果については後日あらためてプレスリリースにてお知らせいたします。

クラウドファンディング 実施概要

本年は安政元年（1854）にペリーが横浜に上陸し、日米和親条約が締結されてから170年の記念の年です。

ペリー上陸を見守り、慶応2年（1866）の火災と関東大震災という二度の大きな災害から復活した当館中庭にある「たまくすの木（横浜市地域史跡）」周辺について、バリアフリーデッキを整備するためにクラウドファンディングを実施しました。



名称：横浜開港の歴史を未来につなげる「たまくすの木」に憩うバリアフリーデッキを作りたい！

期間：2024年5月21日～7月19日 プラットフォーム：READYFOR

当初目標：500万円（ALL or Nothing）ネクストゴール：700万円

主なリターン：横浜開港資料館オリジナルグッズ・近隣事業者が提供する商品やサービス



←クラウド
サイトへ
結果が表
示されま
す。

お問合せ先

横浜開港資料館 副館長：青木祐介 拠点計画推進担当：羽毛田智幸 広報：久保暢子・加藤七海

Tel.045-201-2100